

タイトル：助けの地蔵

この神社には、助けの地蔵という、元々は隣接する熊野で発見された菩薩地蔵の石像があります。伝承によると、ある男が寂しい谷を歩いていると、音が聞こえ、この地蔵へと導かれました。男は、この神聖な像を人通りの少なくわびしい場所に置いておきたくないと思い、高野山へ持っていき、そこに地蔵を祀り、守る神社を建てました。

助けの地蔵は、誰の願いでも、心からの願い、祈りを1つだけ叶えますが、この恵みは一生に一度だけと言われています。願いが叶うと、感謝のしるしに、石のような丸いものを神社に納めます。像の周りにあるたくさんの石は、地蔵が願いを叶えてあげた参拝者が置いて行ったものです。